

令和6年度 学校評価について

学習と生活アンケート(児童・職員・保護者)

令和6年度後期

		児童	職員	保護者
1	子どもたちは、学校で勉強することを楽しいと感じている。	3.28	3.25	3.21
2	子どもたちは、授業中に自分の考えを進んで発表している。	2.94	3.33	2.72
3	子どもたちは、授業がわかりやすいと感じている。	3.38	3.25	3.01
4	子どもたちは、学校で生活することを楽しいと感じている。	3.61	3.50	3.39
5	子どもたちは、友だちが困っていたら、進んで助けている。	3.43	3.42	3.17
6	子どもたちは、遊びや学習で、仲間に入れてもらっている。	3.59	3.58	3.31
7	友だちに嫌なことをしたり、されたりする子は少ない。	3.25	2.83	2.91
8	子どもたちは、自分がやったことで、友だちが悲しい気持ちになったらあやまっている。	3.66	3.17	3.33
9	子どもたちは、登下校や学校で、進んであいさつができる。	3.41	2.92	3.01
10	子どもたちは、時間を守って学校生活を送っている。	3.31	2.75	3.19
11	子どもたちは、学校で、進んでそうじをしている。	3.64	3.25	3.15
12	子どもたちは、朝ご飯を毎日きちんと食べてくる。	3.66	3.08	3.57
13	子どもたちは、本をすすんで読んでいる。	2.95	3.00	2.48
14	子どもたちは、宿題をしっかりとやっている。	3.30	2.83	3.29
15	あやめ台小の職員は、わからないことをよく教えてくださいますか。			3.36
16	あやめ台小の職員は、がんばったことをほめてくれますか。			3.40
17	あやめ台小の職員は、保護者の方に連絡をよくとっていますか。			3.34
18	あやめ台小の職員は、親身になって相談にのってくれますか。			3.32
19	あやめ台小は、校舎内外の環境の美化、整備に努めていますか。			3.33
20	あやめ台小は、子供たちの安全に努めていますか。			3.40
21	あやめ台小は、保護者、地域に学校の情報を広く伝えていますか。			3.33
22	あやめ台小は、体験学習や校外学習等、特色ある教育活動に取り組んでいますか。			3.35

※アンケートの数値は4～1ポイントです。

- | | | | |
|---|---------------------|---|-----------------------|
| 4 | そう思う（そうしている） | 3 | だいたいそう思う（少ししている） |
| 2 | あまりそう思わない（あまりしていない） | 1 | ぜんぜんそう思わない（ほとんどしていない） |

【考察と対応】

・令和6年度前期の調査に比べて、「勉強することが楽しい」「自分の考えを進んで発表している」「授業がわかりやすい」と感じている児童が少し増えました。本校は、研究主題を「互いに認め合い、生き生きと学ぶ子どもの育成～ユニバーサルデザインの考えを取り入れた安心感のある学級・学校づくりを通して～」とし、児童が安心して学習に取り組めるように支援しております。教室前面の掲示物を減らすことや一日の計画などを一目でわかるように掲示することなどの基礎的環境整備に取り組みました。また、教材を工夫することや題材、議題を自分のこととして捉えて考えられるようにし、タブレットPCなどのICT機器を活用して話し合いを行うことにより、児童が主体的に学習に取り組み、自分の考えを発表

できるようにしてまいりました。来年度以降も、児童が安心して学習できるように、これらの手立てを継続していくとともに、更に「わかった」「できた」を実感できるように、児童の頑張りを称賛しながら、指導・支援をしてまいります。

- ・「学校で生活することが楽しい」と感じている児童が増えている一方で、「友達が困っていたら進んで助けている」、「遊びや学習で、仲間に入れてもらっている」の項目では、児童と保護者の評価が下がりました。学校生活や学習で、友達とのトラブルによりグループをうまく作れないなどの経験が、一つの要因だと考えます。人間関係に問題を抱えている児童がいることから、今後も児童の様子をよく見て、問題の早期発見と学校組織での対応を心掛け、一つ一つの問題を丁寧に解決して安心して学校生活を送れるようにしてまいります。また、家庭と学校の連携をより密にして、児童の豊かな心の育成を図っていきます。
- ・基本的な生活習慣について問う項目では、「進んで掃除をしている」で児童と教職員の評価が上がりました。本校では、場所ごとの清掃の仕方について掲示物や動画にまとめ、年度始めに児童に見せて学校全体で統一できるようにしています。前期から様々な清掃場所を経験し、清掃の仕方を理解できたことが、評価が上がった一つの要因だと考えます。一方で、「本を進んで読んでいる」の項目は、他の項目と比較しても数値が低いことや児童と保護者の評価が下がっています。学校では、今年度は読書量を増やす取組として、様々なイベントの計画や「給食での絵本とのコラボメニュー」の実施、図書室開放日数を増やすことを行いました。結果として、児童の読書量は増加しました。今後も本に親しむ習慣を身に付けられるように、支援していきます。
- ・開校から58年が経ち、校舎や体育館、校庭の遊具等の老朽化が進んでいます。児童が安全に学校生活を送ることができるよう、校舎内外の安全点検や修繕を定期的に行っております。来年度は、防球ネットとサッカーゴールの交換を実施する予定です。今後も千葉市教育委員会と連携し、よりよい環境になるように整備していきます。

《自由記述》

1 改善要望等

- (1) すぐーるについて…日々の様子や学年だよりや学校だより等の連絡事項の内容でフォルダを分けてほしい。等
- (2) 安全面について…学校内では自転車は降りて押して歩くように指導してほしい。
- (3) 感染症対策、予防について…学校での感染症の流行状況を教えてほしい。等
- (4) 運動会について…暑さを考慮し、近隣の学校と同様に11月に実施してほしい。
- (5) 家庭への連絡について…学校で怪我をしたが連絡がなかったので、連絡をしてほしい。

2 感想等

- (1) 楽しく学校生活を送れています。
- (2) すぐーるの配信により、学校での様子や給食の内容がわかります。
- (3) 出前授業や課外授業が多く取り入れられており、貴重な体験となりありがたいです。

改善要望等については、全職員で共通理解を図り、一つ一つ改善していきたいと考えております。今後も児童が楽しく学校生活を送れるように、良い点は継続していきます。